

2014年10月17日（金）

《問い合わせ先》

総合労働局

総合労働局長 須田 孝

直通電話 03 (5295) 0517

代表電話 03 (5295) 0550

報道関係者各位

**2014年連合パート・派遣等労働者生活アンケート
「中間報告」概要について**

連合は、パートタイマーや派遣労働者等の非正規労働者の方を対象に、生活実態・労働条件に関するアンケートを2004年から隔年で実施しており、今年で6回目になります。結果は主として、春季生活闘争時の方針や要求づくり、政策・制度立案を行うための基礎データとして活用し、非正規労働者の労働条件の向上につなげていくために役立てています。

2014年6月に実施した「中間報告」の概要をここにご報告します。最終報告は2014年12月を目処に取りまとめる予定です。

I. 調査の実施について

- (1)実施時期：2014年6月
- (2)調査対象：非正規労働者
- (3)配布数：調査票24,790枚 Webアンケートモニター1,100件
- (4)回収数：調査票10,676枚（回収率43.1%） Webモニター1,098枚（回収率99.9%）

II. 調査結果の特徴（中間報告では以下の10の領域を取り上げている。）

- (1)回答者プロフィール
短時間労働者は4割、労働組合加入率は57%、主稼得者が4割強を占める
- (2)勤続年数と雇用契約
平均勤続年数は7年、契約期間は「1年」が4割強、契約更新回数は平均8回
- (3)時間あたり賃金
1年前と比べて賃金が「上がった」は38%、「変わらない」が46%
- (4)世帯総収入と本人賃金収入
昨年の本人賃金収入は男性273万円、女性182万円

(5) 正社員と比べた働き方

3人に1人は「責任」が正社員と同等

(6) 社会保険の加入状況

健保・年金は「本人が加入」が7割、契約社員や派遣社員、公務・直接雇用で多い加入希望

(7) 職場・会社の諸制度について

育児・介護休業や正社員移行制度は利用しにくい

(8) 就労意識

現在の働き方を選んだ理由のトップは「正社員の仕事につけなかったから」男性20代の4人に3人は正社員転換を希望

(9) 職業生活に対する不満・不安

「一時金がない・賞与がない・安い」、賃金が「安い」「増えない」、「正社員になれない」

(10) 正社員、非正規労働者の相互の見方

非正規労働者から見た正社員は、「残業、転勤・異動、責任の重さなどで大変」、正社員から見た非正規労働者は、「賃金・一時金が安い、昇給がない、正社員になれない」